



はりゴン

未来への一步

~Let's create the future together~

第098号

発行：兵庫県立播磨特別支援学校

〒679-4002 たつの市揖西町中垣内乙135番地1
TEL (0791) 66-0091 URL <http://www.hyogo-c.ed.jp/~harima-sn/>
FAX (0791) 66-0092 E-mail harima-sn@hyogo-c.ed.jp

見てみよう！播磨特別支援学校の取組

9月17日(水)に第1回「見てみよう！播磨特別支援学校の取組」を実施しました。広く事業所の方々に、普段の授業の様子を見ていただき、障がい者の就労への理解を助け、就労や実習における企業との一層の連携強化を図る目的で年2回この取組を行っています。

就業技術科の製作実習やチャレンジ職業を中心に、普通科・総合ビジネス科の授業もご覧いただき、生徒の活動に直にふれていただきました。生徒が作業工程の説明をし、事業所の方からの質問にも自分の言葉で答えるなどのやり取りを通して、皆さま、生徒の元気な挨拶や態度の良さ、作業スキルの高さにも感心されていました。支援の方法など熱心にメモを取られ、自社に持ち帰り雇用促進に向け頑張りたいですと心強いお言葉をいただきました。本取組がきっかけになり、実習や就職につながることもあり得ます。生徒の皆さんは、日頃の取組に自信をもって続けていってください。職員も精一杯バックアップしていきます。この行事を通して、本校の良さのみならず、特別支援学校について多くの方々に知っていただけたら幸いです。

生活体験発表会

10月3日(金)に、播磨特別支援学校の伝統的な行事の一つ、生活体験発表会が行われました。夏休みに全校生徒が宿題で書いた作文を、クラスみんなの前で読み、次にクラス代表の生徒が学年の前で読み、さらに学年から選ばれた9名がこの発表会で読むことになりました。

代表になった9名の題は、1年「人との出会いと別れ」「今までの学校生活を振り返って」「大切な人、ありがとう」、2年「夢に向かって」「充実した日々」「出会い」、3年「責めすぎる自分」「就職するために大切なこと」「経験から」でした。ここでは内容まで紹介できませんが、自分を振り返る、家族のこと、友だちのこと、学校行事のことなど実に様々な内容でした。その中で、感謝の気持ち、仲間と協力し合うなど、普段の生活では分からなかった個々の生徒の想いが伺えた行事でした。

この発表会は9名だけの発表でしたが、全生徒がクラスで、学年で自分の想いや感じていることを伝える貴重な機会となりました。



発行日：R7.10.30

職場等体験実習

第1学年普通科・総合ビジネス科



10月7日(火)から9日(木)までの3日間、1年生普通科・総合ビジネス科の生徒がたつの市内の企業や施設で、職場体験実習を行いました。図書館では本の整理や返却作業、新聞の整理などをしました。会計事務所では、レシートの整理やパソコンへの入力をしました。保育園では運動会練習の手伝い、絵本の読み聞かせ、外遊びを一緒にしました。図書館や会計事務所では、仕事をする中で手際よく仕事をこなすことや、作業終了の時間を守ることも、報告・連絡・相談の基本も体験を通して身につけることができました。また保育園では子どもたちと接する中で、園児たちの行動を見守る保育士の方の姿を通して、個性を見守り伸ばすという仕事の大切さを学ぶことができました。実習を通して、働くことの大変さとやりがいを実感しました。将来の進路を考える上で、とても貴重な経験になりました。この体験を今後の学校生活にも活かしていきたいです。



第1回 Café はりま オープン



10月8日(水)にマックスバリュ龍野西店で、今年度第1回目のCafé はりまを実施しました。接客係、レジ係、コーヒーをドリップする係など、それぞれ役割分担をして、お店を開きました。事前に、「自分からお客様に対応する」「はきはきと声を出す」などそれぞれ目標を立て、当日はマニュアルで自分の役割を確認したり、お互い声をかけ合ったりしながら、みんなで協力して取り組みました。勇気を出してチラシを渡したお客様や、「いらっしゃいませ」と声をかけたお客様が買いに来てくださり、やりがいを感じることができました。株式会社フジ マックスバリュ龍野西店の皆様、お菓子やコーヒーを準備してくださった特定非営利活動法人「いねいぶる」様、地域の皆様、貴重な体験をさせていただき、本当にありがとうございました。次回は、11月19日(水)マックスバリュ龍野西店、10時から開店予定です。よろしくお願いいたします。